In []: 【ハイパーパラメタ・チューニング】

問3

問2の「しらみつぶし」は、実は、'sklearn'のモジュールを使って行うことができます。この手法は、グリッドサーチ(Grid Search)と呼ばれ、C, gammaをx, y軸にとった時にそれぞれのハイパーパラメータの値の組でプロットした「格子点」すべてで予測値を算出します。

① グリッドサーチは、GridSearchCVクラスを使って行いますが、GridSearchCV の使い方を調べてみてください。

```
In [32]: # ① 解答例
```

```
# ·SVC,RandomForestClassifierと同じく、GridSearchCVの
 インスタンス.fit(学習データ,正解ラベル)の形で機械学習を実行
#
# ・GridSearchCV()のオプション
 – estimator :チューニングを行うモデル
#
  - param_grid:パラメータ候補値を、{パラメータ1:候補値リスト,
#
#
            パラメータ2:候補値リスト,...}の形で与える
            :クロスバリデーション(交差検証)の分割数
#
  - n jobs :同時実行数を指定('-1'にすると全コアで同時実行)
#
#
 ・ GridSearchCV()のメソッド
#
  - .cv_results_ : グリッドサーチの結果を表示(辞書形式)
#
  - .best_estimator_ : 最も高いスコアが出たカーネル
#
  - .best_score_ : 最も高かったスコアの平均値(cvの値の数だけスコア
#
                  が出るのでその平均値)
#
  - .best_params_ : 最も高いスコアを出した時のハイパーパラメータの値
#
```

(のセット)